

平成 25 年度第 1 四半期決算について

平成 25 年 7 月 31 日
東京電力株式会社

平成 25 年度第 1 四半期の売上高は、前年同期比 9.8%増の 1 兆 4,377 億円（単独では同 11.1%増の 1 兆 3,938 億円）、経常損益は 294 億円の損失（単独では 416 億円の損失）となりました。

販売電力量は、3月から4月にかけて気温が前年を上回って推移し暖房需要が減少したことに加え、生産水準の低下による影響などから、前年同期比 3.2%減の 604 億 kWh となりました。

内訳としては、電灯は前年同期比 5.7%減の 196 億 kWh、電力は同 6.1%減の 22 億 kWh、特定規模需要は同 1.7%減の 386 億 kWh となりました。

収入面では、昨年実施した料金改定の影響により電気料収入単価が上昇したことなどから、電気料収入は前年同期比 9.1%増の 1 兆 2,810 億円となりました。これに地帯間販売電力料や他社販売電力料などを加えた売上高は、前年同期比 9.8%増の 1 兆 4,377 億円（単独では同 11.1%増の 1 兆 3,938 億円）、経常収益は前年同期比 9.8%増の 1 兆 4,658 億円（単独では同 10.7%増の 1 兆 4,172 億円）となりました。

一方、支出面では、全社を挙げて徹底的なコスト削減に努めたものの、原子力発電が全機停止するなか、為替レート的大幅な円安化の影響などにより、燃料費が引き続き高い水準となったことなどから、経常費用は前年同期比 2.5%増の 1 兆 4,953 億円（単独では同 3.1%増の 1 兆 4,589 億円）となりました。

また、特別利益として原子力損害賠償支援機構資金交付金 6,662 億円を計上した一方、災害特別損失 100 億円や原子力損害賠償費 1,836 億円を特別損失に計上したことから、四半期純利益は 4,379 億円（単独では 4,308 億円）となりました。

以 上

決算概要

連結決算

(単位：億円)

	25年度 第1四半期 <small>(平成25年4月1日 平成25年6月30日)</small>	24年度 第1四半期 <small>(平成24年4月1日 平成24年6月30日)</small>	比較	
	A	B	A - B	A / B (%)
売上高	14,377	13,097	1,280	109.8
経常収益	14,658	13,347	1,310	109.8
経常費用	14,953	14,590	363	102.5
経常損益	294	1,242	947	-
特別利益	6,662	62	6,600	-
特別損失	1,936	1,610	326	120.3
四半期純損益	4,379	2,883	7,263	-

(注) 25年度第1四半期 : 連結子会社数 58社 持分法適用関連会社数 17社
 24年度第1四半期 : 連結子会社数 67社 持分法適用関連会社数 15社
 24年度 : 連結子会社数 59社 持分法適用関連会社数 17社

単独決算

(単位：億円)

	25年度 第1四半期 A	24年度 第1四半期 B	比較	
	A	B	A - B	A / B (%)
売上高	13,938	12,545	1,392	111.1
経常収益	14,172	12,807	1,364	110.7
経常費用	14,589	14,149	440	103.1
経常損益	416	1,341	924	-
特別利益	6,662	118	6,543	-
特別損失	1,936	1,610	326	120.3
四半期純損益	4,308	2,855	7,164	-

販売電力量

(単位：億kWh)

	25年度 第1四半期 A	24年度 第1四半期 B	比較	
	A	B	A - B	A / B (%)
電灯	196	208	12	94.3
電力	22	24	1	93.9
特定規模需要	386	393	7	98.3
(再掲)大口電力	(189)	(190)	(2)	(99.2)
合計	604	624	20	96.8

配当状況

	1株当たりの年間配当金(円)			配当金総額百万円 (年間)	配当性向(連結) (%)
	中間	期末			
26年3月期予想	0.00	0.00	0.00	-	-
25年3月期	0.00	0.00	0.00	-	-

収支比較表（当社単独）

項 目		25年度第1四半期	24年度第1四半期	比 較	
		〔平成25年4月1日～ 平成25年6月30日〕 (A) (億円)	〔平成24年4月1日～ 平成24年6月30日〕 (B) (億円)	(A) - (B) (億円)	(A) / (B) (%)
経 常 収 益	(売上高)	(13,938)	(12,545)	(1,392)	(111.1)
	電 灯 料	5,083	4,799	284	105.9
	電 力 料	7,726	6,938	788	111.4
	小 計	12,810	11,737	1,073	109.1
	そ の 他	1,362	1,070	291	127.3
	計	14,172	12,807	1,364	110.7
経 常 費 用	人 件 費	844	960	115	87.9
	燃 料 費	6,363	6,246	117	101.9
	修 繕 費	579	806	227	71.9
	減 価 償 却 費	1,557	1,465	92	106.3
	購 入 電 力 料	2,182	1,862	320	117.2
	支 払 利 息	287	301	13	95.4
	租 税 公 課	915	832	83	110.0
	原子力バックエンド費用	122	129	6	94.8
	そ の 他	1,733	1,543	190	112.3
	計	14,589	14,149	440	103.1
経 常 損 益		416	1,341	924	-
湯 水 準 備 金		-	22	22	-
原子力発電工事償却準備金		0	0	0	48.8
特 別 利 益		6,662	118	6,543	-
特 別 損 失		1,936	1,610	326	120.3
税引前四半期純損益		4,308	2,855	7,164	-
法 人 税 等		0	0	0	-
四 半 期 純 損 益		4,308	2,855	7,164	-

(注) 億円未満を切り捨てて表示しております。

通期の見通し

平成 25 年度の業績見通しについては、現時点において、停止している柏崎刈羽原子力発電所の運転計画をお示しできる状況になく、予想を行うことが困難であることから、売上高・経常損益・当期純損益ともに未定としております。

今後、業績見通しがお示しできる状況となった段階で、速やかにお知らせいたします。

< 通期の見通し >

	連 結	単 独
売 上 高	未定	未定
経 常 損 益	未定	未定
当 期 純 損 益	未定	未定

< 参考 1 >

収支諸元表（単独）

	25年度 (今回見通し)	25年度 (前回見通し)	25年度第1四半期 (実績)
販売電力量 (対前年度増減)	2,659億kWh (1.2%減)	2,670億kWh (0.8%減)	604億kWh (3.2%減)
原油価格(全日本CIF)	-	-	107.75 ^{ドル} /バレル
為替レート(イタ-バツ)	-	-	98.79円/ ^{ドル}
原子力設備利用率	-	-	-
出水率	-	-	94.0%
影響額			
<燃料費>			
・CIF価格 1 ^{ドル} /バレル	-	-	
・為替レート 1円/ ^{ドル}	-	-	
・原子力設備利用率 1%	-	-	
<支払利息>			
・金利 1%(長・短)	-	-	

< 参考 2 >

特別利益の内訳（単独）

内 訳	金額
原子力損害賠償支援機構資金交付金	6,662億円
合 計	6,662億円

特別損失の内訳（単独）

内 訳	金額
災害特別損失	100億円
原子力損害賠償費	1,836億円
合 計	1,936億円

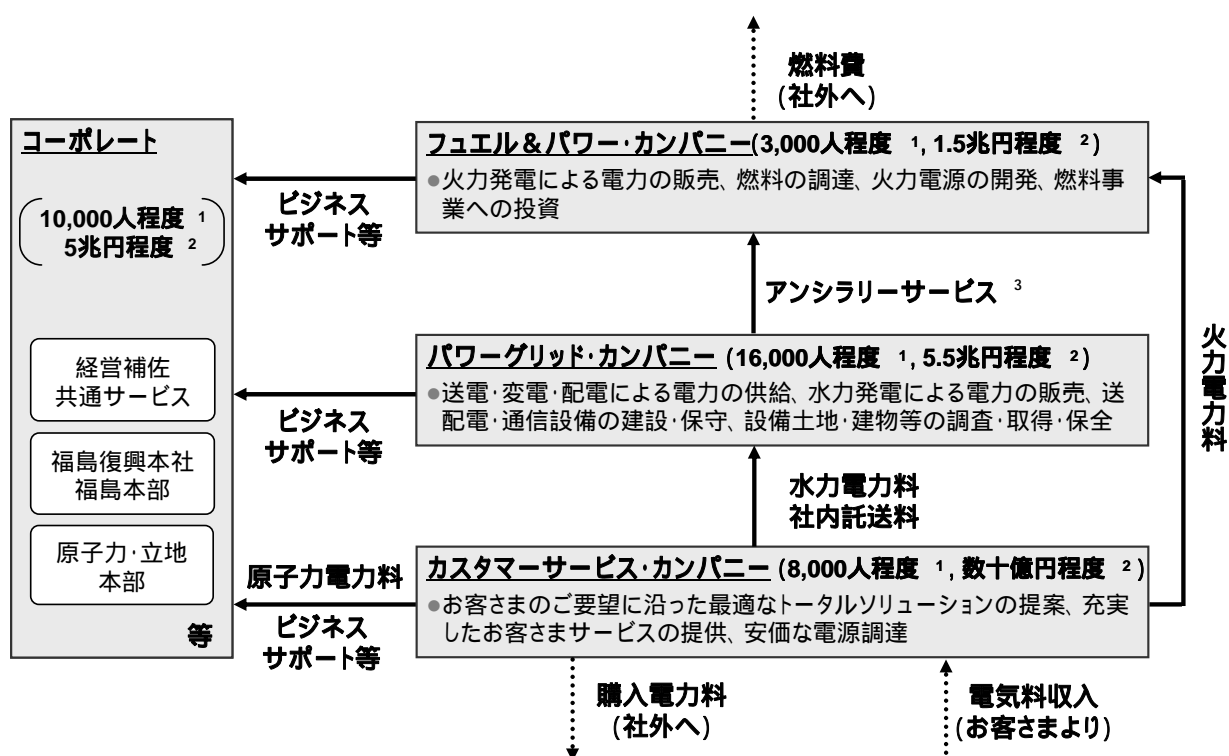
カンパニー等の収支 (単独)

(億円)

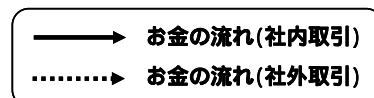
	フュエル&パワー・カンパニー	パワーグリッド・カンパニー	カスタマーサービス・カンパニー	コーポレート	四半期(個別)損益計算書計上額
売上高 外部顧客への売上高 (社外取引)	67	180	13,395	295	13,938
カンパニー等間の内部 売上高又は振替高 (社内取引)	6,717	3,532	505	1,553	-
計	6,784	3,713	13,900	1,849	13,938
営業利益又は損失()	467	168	18	4	321

社内取引を控除して表示しております。

カンパニー等の概要と社内外における主な取引



- 1: 平成25年3月末従業員数
- 2: 平成25年3月末資産規模(固定資産勘定)
- 3: お客さまにお届けする電気の品質(周波数や電圧)を一定に保つこと



以上